

○令和4年8月24日 総務委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総務委員会では、今年度のテーマを「多様な人材による地域活性化について」、「地方税のキャッシュレス納税の推進と徴収体制の強化について」及び「地域における犯罪防止対策の推進等について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、三木町役場税務課（三木町）において、キャッシュレス納税の推進に向けた取組や、キャッシュレス納付及び滞納処分の状況などについて説明を受け、質疑を行いました。



次に、三木町内において、特殊詐欺被害防止対策の取組や、移動交番車の概要、活動内容、期待される効果について説明を受けた後、開設中の移動交番車を視察しました。



最後に、イドモール（三木町）において、施設の概要や設立の経緯、地域活性化に向けた取組について説明を受け、質疑を行った後、館内を視察しました。

